

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

～京都府北部の地域活性化を推進～

古民家活用促進に関する連携協定を締結！



京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、本日（2022年4月15日（金））、西日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長 長谷川 一明）、株式会社 中川住研（代表取締役社長 中川 克之）、京都府（知事 西脇 隆俊）、京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）ならびに京都信用金庫（理事長 榊田 隆之）と古民家活用促進に関する連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

本協定の締結により、当行ら協定当事者が、それぞれの有する知見やネットワークを活用し、古民家の活用推進を通じて京都府北部の移住促進・産業振興を含む持続可能な社会の実現に貢献していきます。

当行では、今後も、地域金融機関として地域の課題解決と地域活性化に貢献できるよう努めてまいります。

記

1. 協定の目的

京都府北部において地域と鉄道が一体となって将来に向けて持続的に発展していくため、本協定当事者が連携し、それぞれの有する知見やネットワークを活用し、歴史的資源である古民家の活用促進に取り組むことで地域を活性化させることを目的としています。

2. 連携事項

- 歴史的資源に活用した地域活性化に関すること
- 情報発信に関すること
- その他、本目的に資すると認められる事業の推進に関すること

3. 協定における事業エリア

京都府北部（亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市の区域）

4. 締結日

2022年4月15日（金）

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

